

今般、新型コロナウイルス感染症まん延防止対策として国民への早期ワクチン接種が望まれております。

八千代市でも5月23日より高齢者向け集団接種が始まり、指定医療施設での個別接種も順次開始されておりますが、ワクチンの供給や接種の手続きや予約の問題、会場や人員の確保と周知の問題などで接種実施に大きく影響しています。

八千代市歯科医師会では、早々に協力医制度を整え、国の定める研修として日本歯科医師会による「新型コロナワクチン接種筋肉内注射に係る研修」と千葉県歯科医師会による「筋肉内注射に係る実技研修」を履修し、自治体からの要請に迅速かつ適切に対応できる様に備えております。

すでに、千葉県歯科医師会を通じて、6月下旬から千葉県警察本部において、オリ・パラ警備に関わる職員の方から職域接種に協力しております。

今後も関連機関と連携を取りながら、新型コロナウイルス感染症まん延防止と市民の皆様の健康維持・増進に尽力してまいります。



